忘るゝ勿れ

平町の代表的
玩具
糸類　問屋

平町一丁目
森下商店
まめや号

外科

外科一般
耳鼻咽喉科
男女性病科
×光線科

赤心堂病院
田町　電話四七五番

春の御仕立
粋な……
小紋金紗
本セール
帶皮地
モス着尺
各種豐富に取揃へ申候
三井呉服店
電話三十八番

看護婦派出の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

和洋裁縫生徒募集

▲和服一般　▲小笠原流作法
▲小供婦人洋服　▲生花及手藝
▲夜間教授特設　▲自炊ノ便アリ

（平鍛冶町）（電話二四六番）
阿部裁縫塾

小店員募集

尋常六學年卒業又ハ高等卒業ノ者
十五歳未滿
平町四丁目
磐城工業商會

ヤア君か、ヤア君か、見違へたよ、お互ひに偉り立派な洋服になつたので……

平町停車場通り
正札堂

櫻には櫻の名物
『櫻のられ』
☒召し上つて下さいのどへ融けこむえも言はれぬ味
☒櫻の香りする美味しい九重です
☒お土産としてたしかに請合

櫻あられ
大折……一圓
小折……五十錢
百匁袋入……四十錢
六十匁袋入……二十五錢

マツモトヤ
平町四丁目
電話二一四番

材木ハ色川材木店へ

米材　杉五分板　姫松一寸五分　入荷
地方材ヨリ廉賣ス
多少ニ不拘御用命ヲ仰付下サイ
平町
電話三四一番

外科

専門
入院應需
上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!
磐城セメント
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋　㊄　**釜屋商店**
磐城平町五丁目　電話九番　一三九番
▽良品廉賣ゴ勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

第二病室増設
高久病院
院長　醫學士　高久忠
副院長　新潟醫學士　赤羽清
藥局長　藥劑師　佐竹菊雄
平町田町　電話五一三番

飲むとすぐキク
クノー散
齒痛、神經痛、頭痛の特効藥
平町各藥店に販賣す
試みられよ、

原齒科醫院
平町土橋通り電話三一番

常磐毎日新聞

日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人　川崎文治
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

定價
一部金貳錢
一ヶ月卅錢
郵税五厘
廣告
五號十二字詰一行
五十錢
休刊
日曜大祭日
祝日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

四月十五日夕刊

常磐毎日新聞

新時代の新商賣

清水正巳

（一）

『商賣に經驗はないが、いくらか資本はある。何か面白さうな商賣をやつて見たいものだ』かう云ふ考へを持つ人は隨分夥しいものであらうと思ふ。さう云ふ人達のために素人で出來る、そして危險率の低い商賣のやり方を二三お話しして見よう。

素人でやり得る商賣と云へばスグー藥屋が考へられる。スグに文具店が考へられる。スグに煙草屋が考へられる。即ち『平凡な店を出す』と云ふ事に落付くのが多いのである。けれども平凡なものは結局平凡である。同業者多く、賣上多寡が知れて居て、それで小さいながらも一ト財産作ると云ふやうな事は到底望まれないのである。それよりも『平凡でない商賣』をやらなければならぬ。人のあまりやらない商賣をやらなければならぬ。ある婦人が婦人帽子を家庭で作る方法を研究した。遂にはフランスやアメリカの流行雜誌を取寄せて、實に氣の利いた新しい型の帽子を作る事が出來るやうになつた。彼女は帽子を拵らへて賣つたか。さうではない。彼女は家庭の婦人達を集めて帽子の講習會を開いた。そして其帽子を作る材料を賣つたのである。彼女は見事に月々數百圓を儲け得る商賣に取付いたのであつた。かう云ふやり方は販賣術では、『人間の製作本能を刺戟して販賣する方法』と說明する處のもので、子供服でも、毛絲編物でも、南京珠でも、いづれも此販賣法に屬する。かう云つた風に人の氣の付かぬ處に着眼する事が大切である。資本ばかりかけるのが商賣ではない。商賣の要素の半分以上は頭である

甘粕大尉の新夫人

× × ×

例の甘粕大尉の新夫人となつた服部みね子さんは磐城高女第二回の卒業生であつた

× × ×

その頃で身長五尺二寸位在學生で一番體量も多い體格美人で、年齢もずつと上

× × ×

ハシヤぎざかりのグループにはまぢらずムツツリヤさんで通したものだが大正三年に卒業するとすぐ女子大學の英文科に入つたのを聽いた時同窓生は一樣にあのムツツリヤさんがと驚異の目を睜つた程——服部みねさんは地味だつたし着物なども手前織のを着てゐた

× × ×

その人が又甘粕夫人となつて注視の的となつたのだから同窓生は二度ビツクリのことであらう

磐女卒業のムツツリヤさん

五尺三寸の体格美人　同窓生二度ビツクリ

本店に於て午前午後の二回に亘り披露會を催す事となつたが時節柄の事とて眞の昵懇者のみを招ぐ由

坑内に渦巻く魔の水

排水見込立つ

磐城炭礦堅坑の密閉は去る九日全部解除するの運びに至り續々坑夫を入坑せしめ遭難箇所の調査中にあつたが坪下附近は今尚燃燒しつゝあるので消火に努め乍らも漸次坑奥に進んだ處七坑附近の增水激しくポンプ座は水没し排水作業不能の狀態に陥り而も水量刻々增加しつゝあるので今十五日から二本の鐵管を以て坑道續きの高坂坑ポンプ座に引水し地下一千尺の同所から地表に排水し向ふ一週間位のうち全部の排水を了する豫定で採炭作業開始の時期は今の處豫想がつかぬと

◇◇◇◇
た知らせ　實業の日本社發行『少女の友』五月號には、前號『大砲の打ち方』で好評だつた川崎小鳥氏のラヂオ童話『花子はどこに』が掲載されてあります（廣告）

山崎家の慶事披露宴

來る十七日に

平町山崎與三郎氏長女キヨ子嬢は青沼磐炭經理課長夫妻の媒妁に依り江名町吉田正雄氏の令弟忠兵衛氏と華燭の典を擧げた事は當時所報の如くであるが今回既に第一期喪も開けた事とて來る十七日尼子亭及び住吉屋

盲人の變り種

周旋業や藝人等

平警察署の調査にかゝる同署管内の盲人の總數は百十四名で内卅名が學生他は七分按摩業業を營んでゐるが中には易者、浪花節語りまた人事周旋業等の變り種もある

會社側と組合側がみ合への姿

暴行者檢擧さる

昨報入山炭礦の爭議は一時險惡化し血の雨を降らした程であるが其後平署の警戒益々嚴重を加へ暴行者を續々檢擧しつゝある爲め幾分平靜となり會社側對組合側の勞働者が相對して目下睨み合への姿である

縣下勞農聯合發會式

十七日福島で

平、福島、若松、郡山の各勞農黨支部を以て縣聯合會を組織せんといふ運動は具体化し當初郡山市に於て發會式を擧げられる豫定であつたが來る十七日午後二時から福島市公會堂に於て擧げられる事に決した尚その前日十六日は午後七時から福島市大福座に於て本部から上村進氏等の來援を得て講演會を開くと

家庭欄

露天の飲食物

花見時のやうな浮いた頃に持ち出される露天商人の飲食物には餘程注意が肝要。近頃當局のそれらの飲食器具を洗ふ水一立方センチについての檢査の結果實に恐るべき細菌數を報告してゐる。

その細菌數の多いのはアイスクリーム屋の水で一立方センチの中に四百五十萬個を示し一番少ないイチゴ屋の水にも二千個を示してゐるといふ。

從つて有効にして手輕な食器消毒法が必要とされる次第消毒には蒸氣や煮沸による方法が最も安全ではあるが簡單なのはクロール石灰（さらし粉）一を水一〇〇〇の割合でとかしたものに容器を凡そ卅分間程浸しておくことである。

五人殺犯人

二三日中には適確に判かる

石城郡内郷村白水の五人殺し犯人に關しては被疑者として被害者大越豕と緣戚關係にある代用教員大越某であると報導した新聞もあるが平署にては『絶對に然らず』と言明し着々取調べを進行せしめて居るから二三日中には適確な犯人が擧げられる事になるであらうと

商港計劃明年から着工

第二種港に指定

小名濱商港計畫に關して十四日内務省から末松、金子の兩技師來縣早速十五日から縣土木課齊藤技師の案内で實地調査をなすことになつたが同調査の結果に依つて愈よ第一種港灣に指定される譯で指定の上は遲くも昭和三年度から著工する模樣である

縣社の御コシ奉仕に

本年も青年が

平町縣社子鍬倉神社の祭典は來月八日であるが御輿渡御奉仕は昨年の新例に基き本年も青年團員が出動する筈であると

松ケ岡カフエ記念の福引

抽籤は本社にて

平町研町松ケ岡カフエーは開業一週年記念として日頃の華客に酬ゆるの一端として明日から一圓以上に對して福引券を贈呈する事となつたが同抽籤は本社に於て嚴籤に附し當籤者の氏名を發表する事となつて居るまた福引品目は五圓食券其他種々あり同期間中は特に料理等に對しても充分に注意し低廉にして美味な同カフエーの調理品を紹介する事に努むる由

社告

昨年本社主催の行燈行列が櫻花期の平町に頗る美觀を添え景況を引き立たしめたとの事にて本年も同催しの有無を各方面から問合されますが本年は諒闇中にて謹愼の意を表すべく同催しを見合せとしましたから左樣御承知を願ひます

藤田卒業式

卒業生の氏名

平町藤田女學校に於ては本日卒業式を擧行したが卒業生氏名左記の如くである

△高等科　伊藤ノブ、泉田チエ、猪狩ハナヨ、芳賀キクノ、芳賀タケヨ、林みさを、西郷シモ、新妻マサヲ、逸見ワカ、富岡ヨシノ、小野さだ、大河原シナ、大友いつ子、大平フジ子、大越シゲノ、渡邊マキヨ、湧井ハギ子、川瀨梅子、鎌倉サダ、吉田テル、高木フキ、根本たね、根本房子、山崎ツヤ、松本スギヨ、松岡千代子、木幡イチ、小鍛治チヤウ、江尻ハル子、荒川シナ、阿部テル子、青木ハツヨ、赤津定子、坂本カネ、坂本トミ子、坂本シゲヨ、三瓶ツル、佐藤マサ子、木下カメヨ、木下ナミ、水野コウ、緣川タマノ、白土チイ子、志賀チヨ、蛭田トメノ、鈴木カツヨ、鈴木イセ、鈴木スエ、鈴木マサヨ、磐城安子、猪狩ツイ子、箱崎トシ子、逸見サイ、大河原芳子、小野ミチ子、小野ツネ、大平フク、渡邊春子、渡邊カメヨ、渡邊カメヨ、渡邊千代子、加藤登美、粥塚ツメノ、片寄壽江、鎌田ミヨ、吉田忠子、高木イノ、高木サキ、高木正子、永山ヨモ、中島カホル、中根キクヨ、中根美代、久米田千代、草野クメ、草野セイ、草野マツ、草野ツネ子、山崎タマヨ、谷津美子、松本スエ、福田オクヨ、木幡初子、小泉タツ、遠藤マサ子、江尻トシ子、赤津けい、青田ちゑ、味岡ハルイ、佐藤クニ子、齊藤愛子、佐川トミ、佐藤豊子、澤田ヨシ、佐藤智惠子、酒井タケ、酒井タマ、木田リエ、木村フデ子、鈴木ヨシエ、鈴木さと、鈴木キク、鈴木澄子、鈴木ミヨ、鈴木ノブ子、鈴木トシ子、鈴木ナヲヨ、鈴木アキノ、川合テル、吉田サダ子、田子レン、高林ちゑ、間宮俊子、嵐モト、島崎ひろ、早川カネヨ、武子喜美子、木田チエ子、鈴木きく、

△高等女學部　伊藤いね伊帥すゑ、飯島タカ子、小田てる、小野ツル、岡部ヒサ、小野ヤイ、若松ミドリ、加藤ヨシ、笠原キン子、横田美登利、瀧本シゲヨ、三瓶ツル、佐藤マサ子、木下カメヨ、木下ナミ、水野コウ、緣川タマノ、白土チイ子、志賀チヨ、蛭田トメノ、鈴木カツヨ、鈴木イセ、鈴木スエ、鈴木マサヨ、磐城安子、猪狩ツイ子、箱崎トシ子、逸見サイ、大河原芳子、小野ミチ子、小野ツネ、大平フク、渡邊春子、渡邊カメヨ、渡邊カメヨ、渡邊千代子、加藤登美、粥塚ツメノ、片寄壽江、鎌田ミヨ、吉田忠子、高木イノ、高木サキ、高木正子、永山ヨモ、中島カホル、中根キクヨ、中根美代、久米田千代、草野クメ、草野セイ、草野マツ、草野ツネ子、山崎タマヨ、谷津美子、松本スエ、福田オクヨ、木幡初子、小泉タツ、遠藤マサ子、江尻トシ子、赤津けい、青田ちゑ、味岡ハルイ、佐藤クニ子、齊藤愛子、佐川トミ、佐藤豊子、澤田ヨシ、佐藤智惠子、酒井タケ、酒井タマ、木田リエ、木村フデ子、鈴木ヨシエ、鈴木さと、鈴木キク、鈴木澄子、鈴木ミヨ、鈴木ノブ子、鈴木トシ子、鈴木ナヲヨ、鈴木アキノ、川合テル、吉田サダ子、田子レン、高林ちゑ、間宮俊子、嵐モト、島崎ひろ、早川カネヨ、武子喜美子、木田チエ子、鈴木きく、

△高等女學部　伊藤いね伊帥すゑ、飯島タカ子、小田てる、小野ツル、岡部ヒサ、小野ヤイ、若松ミドリ、加藤ヨシ、笠原キン子、横田美登利、瀧本ひさ子、高木政子、薗部スエ、長瀨貞子、村山松代、上澤タカ子、野口千代子、草野文子、遠藤ウメヨ、遠藤エキ、安島雪子、赤津コトヨ、青田富子、佐藤富貴子、佐藤さい、佐藤花子、白土ツユ、首藤ユキ、蛭田トシ、鈴木千代、鈴木ツル、鈴木たけ、鈴木イチ、鈴木ミサヲ

△裁縫教員養成科　牛澤ヨシエ、春山イツ、本間四卜二、戸井田いしの、岡田スエノ、吉田タカ、高林ちゑ、谷平ツユ、栗田クリ、間宮俊子、小鍛治チヤウ、遠藤延枝、笹川アキ、菊地はつみ、島崎ひろ、鈴木愛子、

△湯本分校高等科　飯淵ムメ、谷平ツユ、中根豊子、宇野花子、野木文子、遠藤延枝、圓谷チヨ、御代智惠、森田ふみ、飯高ツメ、芟花キミヲ、齋藤サク、清水志那子、比佐ヨシ、

△湯本分校速成科　春山イツ、藤田志女、箱崎セイ